

平成20年10月17日

各 位

上場会社名 福井コンピュータ株式会社
 代表者 代表取締役社長 小林 眞
 (コード番号 9790)
 問合せ先責任者 執行役員経理部長 林 治克
 (TEL 0776-53-9200)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,739	255	267	142	11.24
今回発表予想(B)	3,283	50	59	△166	△13.14
増減額(B-A)	△456	△205	△208	△308	——
増減率(%)	△12.2	△80.4	△77.9	—	——
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	3,657	348	376	201	15.93

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,707	264	276	152	12.03
今回発表予想(B)	3,259	52	59	△271	△21.46
増減額(B-A)	△448	△212	△217	△423	——
増減率(%)	△12.1	△80.3	△78.6	—	——
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	3,645	360	387	212	16.81

修正の理由

売上高につきましては、建築、測量、土木CADソフトウェアは各々計画を下回っておりますが、特に建築と土木CADソフトウェアにおいて計画を大きく下回っております。下回った要因としては、内的要因より外的要因が大きく、具体的には、昨年6月の建築基準法改正による確認申請の遅れがもたらした新設住宅着工戸数の大幅減少、今年3月の暫定税率期限切れによる公共事業の予算執行が保留、見直しされたことなどにより、建築、土木業界の景気が悪化したことが大きく影響したものと捉えております。

営業利益および経常利益につきましては、経費削減に努め、費用は計画を下回りましたが、売上高における計画との乖離額が経費削減額を上回り、当初の計画を下回る結果となっております。

当期純利益につきましては、当第2四半期において投資先(首都圏を中心に戸建分譲事業を行う企業)が民事再生法の申請を行なったことに加え、利益見込みに合わせた税効果会計の見直しを行なったことから、特別損失、法人税等調整額が計画と差異が生じ、計画を下回る結果となっております。

以上のことから、平成21年3月期第2四半期累計期間の業績予想を修正いたします。

なお、通期の業績予想につきましては、経営環境の動向を踏まえ、第2四半期累計期間の決算発表時に改めてお知らせいたします。

以 上